

科目名：保育者論		講義・演習	担当教員名：友永粧子
			実務経験：有
1年次 前期	2単位		選択必修 / 必修
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「専門性」を十分理解し、専門職としての意識を持つ。</li> <li>・保育者の役割と倫理について理解する。</li> <li>・保育士の制度的な位置づけを理解する。</li> <li>・保育者の連携・協働について理解する。</li> <li>・保育者の資質の向上とキャリア形成について理解する。</li> </ul>			
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者としての役割を知り、保育士倫理及び保育者の責務・専門性の不可欠な事であることを事例を通して学ぶ。</li> <li>・事例を自己及びグループで考察する。</li> <li>・豊かな感性及び人間性が子どもたちに反映する事を事例等を通し習得し自らの育ちから考察できるようにする。</li> </ul>			
授 業 計 画			
1	オリエンテーション・自己振り返り		
2	保育をするという事・保育の意味を知る。		
3	子どもを育てるポイント ・先人から子ども観を学ぶ。(小テスト)		
4	職務と法の関連性を知る。「してはいけない事、しなければならない事」を理解する。		
5	全国保育士倫理綱領について		
6	保育士としてあるべき姿を知る(各自考えて発表)		
7	保育士の研修等について (小テスト)		
8	多様な機能を担う保育者 ・保育所が心地よい場所になるために		
9	前回続き 養護と教育を理解する。 ・組織について学ぶ (小テスト)		
10	保育所保育指針より、「雰囲気」を理解する。		
11	前回続き 主体性・応答性について学ぶ (小テスト)		
12	保育者の原点とは		
13	専門能力の習得 人間性について		
14	自己評価 について		
15	まとめ ・定期試験		
テキスト 改訂 保育者論 建帛社			
<p>参考書等</p> <p>「育ての心上・下」「全国保育士倫理綱領」</p>			
<p>評価の方法</p> <p>定期試験・レポート・授業態度</p>			